

薬草園だより

No.72
Feb.20 2014



2月中旬、関東では珍しい大雪！
校内では廊下や階段にまで雪が積もりました。
薬草園もすっかり雪に覆われて寂しげですが、
よく観察するとあちこちに花が咲いています。



研究室の前に雪だるまを作りました♡

ムシトリスミレ

Pinguicula macroceras Pall.
ex Link

科名：タヌキモ科

ハエトリスミレは食虫植物。
葉の表面は粘液がついた腺毛
で覆われていて、粘液で虫を
動けなくして消化吸収してし
まいます。

紫色の花はスミレに似ていま
すがスミレは離弁花類のスミ
レ科、ムシトリスミレは合弁
花類のタヌキモ科に分類され
ます。



カンツバキ

Camellia × hiemalis Nakai

科名：ツバキ科

ツバキ（椿）は春の花ですが、
カンツバキ（寒椿）は名前の通
り11～2月に花を咲かせます。
カンツバキの原産地は不明で、
中国から渡来したという説や、
ヤブツバキとサザンカとの雑種
後代という説もあります。
花言葉は「謙譲」「愛嬌」

ニホンスイセン

Narcissus tazetta L. var.
chinensis Roem.

科名：ヒガンバナ科

生薬名：スイセンコン（水仙根）

薬用部位：鱗茎

薬効：虫さされ

日本に野生しているスイセンは
中国から渡来しました。
スイセンの鱗茎にはアルカロイ
ドのリコリンが含まれており、
中国では虫さされの薬として使
われています。



食べられるのか！？ハボタン

重なり合った葉が牡丹の花のようなハボタン。
キャベツに似ているこの植物は古代ヨーロッ
パでは食用として栽培されていました。
ハボタン、キャベツ、ケール、ブロッコリー、
カリフラワーはすべて地中海沿岸に野生する
*Brassica oleracea*の変種です。

現在のハボタンも食べることはできますが観
賞用として品種改良されているため、キャベ
ツほどおいしくはないようです。



Brassica oleracea var.
acephala f. *tricolor*
科名：アブラナ科



桜のつぼみが
ふくらんできました



春はもうすぐ…